

GPUプログラミングの教育・普及活動

大阪大学数理・データ科学教育研究センター

目的 機械学習に必要とされるようなGPUプログラミング技法を広く普及させる。

内容 二件の「数理工学ワークショップ」を開催し、その中でGPUプログラミングの実習を行った（学生・社会人・研究者向け）。

結果 二件合計で50名程度の方々に受講いただいた。様々な意見を頂戴し、GPUプログラミングに関して教育・研究・開発などの現場でどのような技能が求められているか把握できた。

利用した計算機	OCTOPUS
ノード時間	0.0
使用メモリ	--
ベクトル化率	--
並列化	--